

「県民協働による事業改善」点検結果と対応状況（要点）

しあわせ信州創造プラン	雇用・社会参加促進プロジェクト	
	目 標	雇用環境や社会参加の仕組みを整備することにより、県民誰もが持てる能力を最大限に活かすことのできる社会をめざします。
	アクション (抜粋)	○女性の雇用と社会参加の促進 企業・地域社会の意識改革や子育て支援策の推進、女性の就業継続や再就職に対する支援などに取り組み、女性の雇用と社会参加を促進します。

〈〉は人件費込の額（単位：千円）

アクション	事業名 (担当部課)	H27 当初予算案	H26 当初予算額	点検結果		主な対応内容	主な増減 (下線は点検結果を反映したもの)
				主な区分	主な内容		
点検対象事業の対応状況等	B-1 保育対策等 促進事業 (県民文化部 こども・家庭 課)	(※1) —	328,485 <361,517>	見直し(拡大):11	・市町村格差の解消 ・実施箇所数の増 ・保育ニーズの検証	○事業実施市町村数及び箇所数を増やします。 ・補助事業の詳細や他市町村の実施状況を紹介し、全圏域で事業が実施できるよう努めます。 ・全市町村で行ったニーズ調査の結果を踏まえ、今までの枠にとらわれず、住民が必要とする事業に取り組むよう働きかけます。	病児・病後児保育実施箇所数の増(6箇所)等
	B-2 病院内保育 所運営費補助 金 (健康福祉部 医療推進課)	89,554 <91,206>	117,592 <119,244>	見直し(拡大):10	・利用者の範囲を病院職員以外にも拡大 ・24時間保育の拡大 ・利用者等のニーズの把握	○病院職員以外への利用者の拡大は積極的には行いません。 保育は認可保育所 ^(※2) への入所が基本と考えます。 保育の実施主体である市町村又は病院からの求めがあれば、利用者の範囲拡大に向けて協力します。 ・24時間保育の補助制度の利用を一層促します。 ・利用者等へのアンケート実施を検討します。	△28,038 ・要望数の減 ・要望を精査し、必要額を計上
	B-3 仕事と家庭 両立支援推 進事業 (H26から仕事 と家庭両立支 援促進事業に 名称変更) (産業労働部 労働雇用課)	31,766 <43,740>	29,184 <41,158>	見直し(拡大):10	・推進員の配置の継続 ・推進員の人数を確保と、企業訪問のノウハウを継続する仕組みの構築 ・成果目標に多様な勤務制度導入企業数を設定	○新たに「多様な働き方推進員」を配置し、体制の充実を図りつつ更に効果的な啓発・普及に努めます。 ・短時間正社員制度の導入を全国レベルまで引き上げる成果目標を設定し、達成に向けた取組みを進めます。	31,731 ・多様な働き方普及促進事業業務委託の増 △28,826 ・企業の子育て等応援制度導入促進事業業務委託の減

(※1) H27.4から「子ども・子育て支援新制度」が始まることに伴い、「施設型給付費」「地域子ども・子育て支援事業」「保育対策総合支援事業」へ事業が移行し、保育対策等促進事業は廃止となる。

(※2) 認可保育所

児童福祉法に基づく児童福祉施設で、国が定めた設置基準(施設の面積・保育士数等)を満たし、都道府県知事に認可された施設。病院内保育所は、事業主が従業者のために設けた事業所内保育所であり、認可保育所ではない。